

広報



しづか

いま十三湖は、北大水産
学部の手によって内水面漁
業の可能性調査が行われ
ています。

去年八月まで続けられま
すか、この調査結果により
十三湖開発は新たな方向へ
第一歩を踏み出すことにな
ります。

(空から見た十三湖水戸口)

9月No.97

編集と発行／青森県市浦村役場企画室／昭和49年9月15日／電話(相内)1番

秋の交通安全運動 ネライは、歩く人の安全、

～21日から30日まで～

○…秋の交通安全運動は、21日から30日までの10日間行われます。ねらいの第一は人命尊重ですが、とりわけ、子どもとおとしよりを交通事故から守ることを重点にしています。

○…道路の利用者でもつとも弱い立場にあるのは歩行者ですが、とくに子どもとおとしよりの交通事故が増えていきます。なかでも6才未満の子どもとび出し、ひとり歩き、車の直前直後の横断、道路での遊びなどが原因とされています。



写真

上↑手をあげて道路を渡る
よい子たち
下↓正しい歩き方はこうし
て…(交通安全教室)

水田の地力を高めるために

年ごとにイナワラを燃やす人がふえてきました。そして、いろいろな公害に新しく、ワラ焼き公害が加わるほどですから深刻です。イナワラは本当に必要なものでしょうか。イナワラの利用について考えてみました。

たい肥 イナワラの利

用の基本はたい肥です。これたものは田に返す。これが農業の基本であり、イナワラ利用の基本です。たい肥は地力をつけるのにぜひとも必要なのです。たい肥のはいっている田んぼのイネは、ズンズンとして全体に活力があらります。つまり生きいき

道路の横断は

手をあげて

○…また、おとしよりの歩行には、保護者がつきそうことはもちろんですが、おとしよりが歩いていたら、いたわりの心で優先させたいものです。

○…西部劇では手をあげれば、ピストルを射たないならわし。どんな悪漢でもむかしから手をあげれば、一応命だけは助けてやるというしだい。

○…自動車は、ちよつとのハズメで悪漢になりかねない性質を持っています。だから、とにかく自動車の前を通るとき、それが横断歩道であっても、一応手をあげて、通るのがカシコイ方法でしょう。だが、片手だけでけっこうです。

稲ワラを利用しよう

していて、葉幅が広く厚いうえ、根も活気にあふれています。健康だから病気にも強く、収量も上がります。

質の粗飼料としてなくてはならないものです。こうした粗飼料を与えないと、牛の胃はその機能を果さなくなり、病気の原因にもなります。敷きワラはぜひ必要なものですね。たいきゅう肥づくりにのもなり一石二鳥です。



猿賀さん

緑のおばさんに猿賀明美さん
相内地区の緑のおばさんに猿賀明美さん(19)が就任しました。猿賀さんはこれまで六年間、事故防止にあたってき今津子さんの後を引き受けたもので、明るく近代的なお嬢さんです。

LPガスの販売は メーター制に変わります

液化石油ガス(プロパン)の販売方法が、これまで

での重量販売からメーター販売(容積販売)に変わりました。昭和四十八年八月にLPガス法の一部が改正されて一般家庭では、昭和五十年三月までにメーターを取り付けなければならないことになりました。重量販売のときは、残ガスを計り、料金を精算するため消費者が立合うなど不便でしたが、共働きの留守家族が多くなった昨今では、メーター制の方が便利だと思います。

ガス器具の 取扱いメモ

・ガス容器は、直射日光を避け、風通しのよい屋外におく。
・パイプの継ぎ目やゴムホースが破損していないか

どうか、ときどき確かめる。
・点火する前には、ガスも理解され、工事費の負担など販売店とよく相談の上、できるだけ早くメーターを取り付けするようにして下さい。

ガスがもれたら

・元栓をしめ、窓や出入口を全部開き、たまったガスを外に出す。
・近くの火は全部消し、電気のスイッチは絶対使わない。

ふるさとを まもりにありて...

中卒就職生からのたより (3)

横濱市洋品店勤務

松江 昭子さん

故郷のみなさんお元気
でいらつしやいますか。

私も都
会へ出

仕事にも慣れてー

卒業す
る方も、どうぞよろしく
つたらおいで下さい。お
待ちしております。

です。私の仕事は洋品店
です。最初はやっぱり立

かでしたか、横浜は梅

雨が続く、イライラした
毎日が多かったです。い
まではす
っかり晴
れあがり
した気が
して、お
働いて
います。

これから
も一生恋
命がんば
ります。

それでは
故郷の
皆さんも
お身体を
大切に



旅行先で、ロケの合間の俳優三橋達也さんと……
前列左端が松江さん。

連載

★村民ひろば★

子どもにもつと関心を
加藤 修司さん (25) 脇元

子どもたちの作文の中に「わたしの手は脂手なのでお嫁に行かない。そして、お嫁さんでもらうのだ」というのがあった。彼女はもちろん見目麗しい子どもであるが、日々脂手に悩まされているらしい。子どもたちにとっては一つのことだ総てである。



しかし、考えて見ると、わたしにもそういう考え方をしている時がある。生徒は先生の嫌か、親も時には子ども作文などを読む必要がある。

農具に感謝しよう。

木村 定雄さん (59) 桂川

明日も亦朝早く船を刈る

鎌を今宵とぎ揃え置く

われわれは日々使っている農具に対して、あまりに無関心であり感謝の情のないことに気づかされる。使用後のそのままに使用するまでほうり投げで置いたりして平気であるのは、農具に対する感謝の足りない証である。土のままの農具は声こも出さぬが、夜おし苦しく語つた人がいる。農具に対する思いやりを忘れてはいけないと思う。



農具は声こも出さぬが、夜おし苦しく語つた人がいる。農具に対する思いやりを忘れてはいけないと思う。



お知らせ

十月からゴミの収集は毎週一回に燃えるゴミの収集は七月から毎週月曜日と木曜日の二回収集していましたが、暑さも過ぎましたので、十月からこれまでどおり、毎週木曜日一回だけの収集に変わります。ゴミは収集日の朝、ダンボール箱かビニール袋に詰めて出してください。

また、ゴミは余っても浜や河川敷などへ捨てることなく、村営のゴミ捨て場へはこんでください。

印鑑証明は必ず本人の手で請求して下さい。

よその人に印鑑を持参させ、「印鑑証明書」を請求する方があります。この証明書は、家督相続や金銭貸借に使用される重要な書類ですから必ず本人の手で請求してください。

よその人に請求させるときは、委任状がなければ交付できません。

役場の勤務時間
がかります

十月一日から役場の勤務時間がつぎのようになります。来年四月までです。
▽平日 午前八時十五分から、四時十五分まで
▽土曜日 午前八時十五分から正午まで

主婦の生活
作文を募集

県庁新推進委員会では、主婦の生活作文をつぎの主婦に募集しています。ふるってご応募ください。
△テーマ 主婦の生活に関するもの。たとえば「くらしの随想」「わが家の生活設計」
△内容 貯蓄の工夫、生活設計、健康や親と子のふれあいなど、主婦の生活体験を八〇〇字以内にとまとめたもの。
△入選 特選三編、賞金各一万円。佳作五編、賞金各五千円。
△締切 四十九年十月二十一日(月)当日消印有効
△発表 四十九年十一月(ラジオ番組「明日を豊かに」)で入選を発表)
△宛先 東京都新宿区若葉一の五、文化放送 明日を豊かに 係宛。

交通災害共済
へ加入しよう

一日一円(年額三百五十円)で大きな補償の交通災害共済へ加入しよう。毎日、役場と出張所の窓口で受け付けています。



I級建築士として意欲を見せる
中居松男さん 27

「建築士の仕事は構造計算、積算、意匠、さらには都市計画など巾が広いのです。もちろん設計監理もふくまれますが」

「建築士の仕事は構造計算、積算、意匠、さらには都市計画など巾が広いのです。もちろん設計監理もふくまれますが」

今月の訪問

「建築士の仕事は構造計算、積算、意匠、さらには都市計画など巾が広いのです。もちろん設計監理もふくまれますが」

よりよい環境づくりが夢

四十三年十月にはすでに二級建築士の資格を得、ことしの一月念願の一級建築士をものにしました。百二十七人におよぶ受験者だったが合格者はわずかに三人という難関を突破した。もちろん本村では初めて。また二十代の若さ

泰平一家



ふるさと伝説

(4)

安東水軍の幽霊船

山内 英太郎

安東氏は古来から陸上の戦いは苦戦しましたが、海上の合戦には敗れたことがありませんでした。それほど安東の水軍は強く、無敵を誇っていました。

ところが、一年を過ぎた弘安五年十二月二日、十三浦に一隻の安東船が停泊していました。驚いたのは十三浦の人たちでした。元寇の役で皆滅したという安東船が、なぜにいます。

話はまたぐ間に伝わり、十三の湊町検船所の役人の耳にも入りました。驚きともの珍らしさに集った人たちはをかきわけるように、検船所の役人が船を調べ始めました。

しかし、船の中には人の気配はなく、無気味なほどひっそりと静まり返っていました。薄暗い船底に白骨化した安東の軍兵がごろごろ並んでいました。役人や町の人たちは、二度びっくりして「これは幽霊船だ」とさわぎました。

安東氏は古来から陸上の戦いは苦戦しましたが、海上の合戦には敗れたことがありませんでした。それほど安東の水軍は強く、無敵を誇っていました。

ところが、一年を過ぎた弘安五年十二月二日、十三浦に一隻の安東船が停泊していました。驚いたのは十三浦の人たちでした。元寇の役で皆滅したという安東船が、なぜにいます。

話はまたぐ間に伝わり、十三の湊町検船所の役人の耳にも入りました。驚きともの珍らしさに集った人たちはをかきわけるように、検船所の役人が船を調べ始めました。

しかし、船の中には人の気配はなく、無気味なほどひっそりと静まり返っていました。薄暗い船底に白骨化した安東の軍兵がごろごろ並んでいました。役人や町の人たちは、二度びっくりして「これは幽霊船だ」とさわぎました。

安東氏は古来から陸上の戦いは苦戦しましたが、海上の合戦には敗れたことがありませんでした。それほど安東の水軍は強く、無敵を誇っていました。

が船をあやつり十三浦に帰ってきたというのです。これを聞いた領主・安倍久季は、山王の十三宗寺からすべての僧侶を迎えて大供養をしました。

領主は、ふしぎなことだこれは安東武士の霊力をよるものだとして遺体を山王に手厚く葬りました。そして、その船材を使って社堂を建てて霊をなぐさめました。

のちにわかったことですが、この船は無人のまま十三浦に帰ったものでもなく、霊力によるものでもありませんでした。

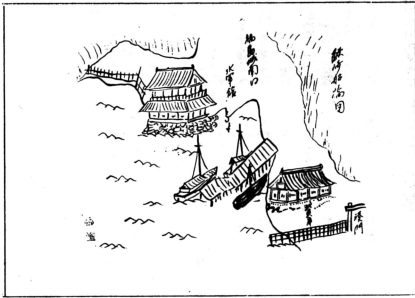
長いこと若狭(福井県)の海岸に漂着していたため、海賊の住家になってしまったので、役人が破船にしようとしましたが、安東船とわかり、十三の湊に引き船したということです。

これは若狭国・小浜の間麻忠正が安倍久季に寄せた手紙で明らかにされたものです。

三浦に帰ったものでもなく、霊力によるものでもありませんでした。

長いこと若狭(福井県)の海岸に漂着していたため、海賊の住家になってしまったので、役人が破船にしようとしましたが、安東船とわかり、十三の湊に引き船したということです。

これは若狭国・小浜の間麻忠正が安倍久季に寄せた手紙で明らかにされたものです。



安東水軍の駐留所であった福島城崎。立派な水軍館も見られる。—古文書より

戸籍の窓



お誕生

奈良 順子(十三) 幸正
奈良 剛仁(太田) 静雄
伊藤富士子(十三) 静雄
子子谷穂穂(相内) 悟
竹谷光穂穂(脇元) 博
山中由香子(脇元) 勝男
山本博一(太田) 市藏

小林 秀清(長野)
有馬 洋子(十三)
樫引 堅三(脇元)
山本ヨシ子(前)

高橋 得治(弘前)
奈良 文子(太田)
前田 満定(五所川原)

猿賀 慶子(相内)
大川 文男(磯松)
須藤 幸子(東京)

八島 広之(茨城)
中村 清美(脇元)
三浦あつ子(相内)
山谷 権子(中里)
秋田谷良一郎(桂川)

荒木 康雄(高山)
三浦有美子(相内)
三浦あつ子(相内)
山谷 権子(中里)
秋田谷良一郎(桂川)

鈴木 威一(東京)
佐藤 英子(相内)
小倉 鉄弘(十三)
前田美保子(平館)

相川 常雄(十三)
工藤つ子(車力)
鳴海 力(金木)
三和 久子(相内)

三和 栄雅(相内)
佐々木ゆみ子(相内)
三和 省勝(相内)
松江千枝子(中里)

白川 和治(相内)
水口恵美子(鯉ヶ沢)
白川 洋紀(脇元)
大森美弥子(根室)

白川 光義(十三)
川田 文子(埼玉)